

2009年7月 第327号



スズキ労連

2009年
7月号

静岡県浜松市南区増楽町20
電話 (053) 447-3079
スズキ関連労働組合連合会

発行人 加藤幸博
編集人 光田 玄

第37期 第2回加盟単組役員研修会 開催

スズキ労連 第37期 第2回加盟単組役員研修会



歴史から学ぶことの意義について説明される富士社会教育センター大松明則先生。研修会には総勢100名が参加した。

6月28日(日)、グランドホテル浜松にて第37期 第2回加盟単組役員研修会を開催いたしました。今回は昨年末に開催した第1回の後編と位置付け、より実践的な内容で加盟組合役員のマインド向上やスキルアップを図り、労連全体の役員レベルの底上げと意識あわせで組合運動を活性化させる目的で開催しました。さらに参加対象を青年部にまで広げ、例年この時期に開催していたヤングリーダー研修会を包括する研修会とし、加盟組合三役と青年部役員を中心に総勢100名が受講しました。講師には富士社会教育センターの大松明則先生、鈴木晴彦先生にお越し頂き下記4つのテーマについて講義をして頂きました。

1. 歴史から学ぶリーダーシップ (大松先生)
2. 現代労働組合の存在意義と労使関係 (鈴木先生)
3. 職場ケーススタディ (鈴木先生)
4. 健全な労働組合の役割 (鈴木先生)



大松先生からは、歴史上の偉大な先人たちの英知から、激動する現代を生きる術のヒントを得ることを学びました。また、鈴木先生のパートは、ヒューマンエラーについての実験を行ったり、職場ケーススタディではワークルールの視点から問題を探るためにグループで討議したりとさまざまなアレンジを加えた研修内容で構成されており、朝から夕方までの長い研修だったにも関わらず、参加者は飽きることなく熱心に講義に耳を傾けていました。

スズキ株式会社 鈴木修会長が特別講話「スズキグループの現状と課題」について語る!



研修会の最後には、スズキ株式会社鈴木修会長から「スズキグループの現状と課題」と題した特別講話をいただきました。スズキ労連の研修会で鈴木会長が講話されるのは初めてとのことで、当初は会場全体がピンと張り詰めた空気となりましたが、随所に「修飾」を交え、ユーモアと優しさに溢れたお話のおかげで徐々に緊張は解け、会場からは何度も笑い声も。しかし、グループの厳しい現状についてトップから発せられる言葉には「重み」があり、参加者が一生懸命メモを取る様子が印象的でした。

鈴木会長は研修会後も、参加者との名刺交換や記念撮影にも気軽に応じていました。この気さくさも鈴木会長の魅力のひとつ。今回の研修会・講習会で学んだことを通じて、私達も労使一体となってグループを取り巻く厳しい情勢を乗り越えるために、魅力ある企業づくり、活力ある組織づくりに向けて更に取り組みを進進しなくてはならない、そんな思いを強くした1日でした。



参加者席まで降りて「内なるコストダウン」についてのアイデアを身振り手振りを交え説明される鈴木修会長。

マジックキングダムクラブ・インフォメーション

今年の「マジックキングダムクラブ・サクス・フェスティバル」は、実施期間を夏休みまで拡大、さらに「アフター6パスポート」も特別料金でご利用いただけます。ぜひこの機会に、ご家族や仕事帰りのお仲間・ご友人と夏の東京ディズニーリゾートをお楽しみください。

マジックキングダムクラブ・サクスフェスティバル
実施期間: 7/8(水)～8/31(月)
※使用不可日: アフター6(パスポートは土日祝(平日のみ使用可)、1デーパスポートは使用不可日なし)
※対象パーク: 「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」

マジックキングダムクラブ・サクス・フェスティバル 1デーパスポート特別料金	大人(18歳以上)	中人(中学生・高校生)12～17歳	小人(4才～小学生)4～11歳
通常料金	5,400円	4,600円	3,700円
特別料金	4,800円	4,300円	3,400円

さらに今年も「アフター6パスポート」も!
※使用不可日: 土日祝日
大人・小人・小人専用料金 3,100円
特別料金 2,900円

サクスフェスティバルはマジックキングダムクラブ会員特典です。この機会をお見逃しなく!

1. 実施期間
2009年7月8日(水)～8月31日(月)
※アフター6パスポートは平日のみのご利用となります。
2. 対象パーク
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー
3. パスポート料金
大人(18歳以上) 4,800円(メンバー通常:5,400円)
中人(12～17歳) 4,300円(メンバー通常:4,600円)
小人(4～11歳) 3,400円(メンバー通常:3,700円)
4. パスポート購入方法
①マジックキングダムクラブ・メンバーシップカード
②チケット購入申込書(右記参照)
の2点を販売窓口にご提出してください。
※上記2点のご提出ならびにチケット購入申込書へのご記入がない場合、特別料金は適用されませんのでご注意ください。

“マジックキングダムクラブ”への入会申込みは組合書記局または組合役員まで。入会金無料!随時受付中!

東京ディズニーリゾートのお得な情報満載の会員向け「マジックキングダムクラブニュース」はスズキ労連ホームページ福利厚生ページからPDFで閲覧できます。なお、サクスフェスティバルのチケット購入申込書は「マジックキングダムクラブニュース」5月・6月・7月号にご覧いただけます。プリントアウトしてご利用下さい。

*福利厚生ページ閲覧パスワード saw2007



NEWアトラクション「モンスターズ・インク」の「ライド・セキュリティ」体験レポート
セキュリティラム(乗り物)に乗ってモンスターシティへ出発。搭載されているフラッシュライトでモンスター達を照らし見つけていきます。参加型のアトラクションのため、子供たちは大はしゃぎ。大人も楽しめるアトラクションでした。
☆レポート☆
眞子由加さん(スズキ精密労組)
*写真はご長女の未夢ちゃん

組合員向け優待利用案内

『サンリオピューロランド』と優待利用契約しました!

スズキ労連は東京都多摩市にある「サンリオピューロランド」と優待利用契約をいたしました。「サンリオピューロランド」はおなじみの「ハローキティ」や「シナモン」のキャラクターショーやアトラクションが楽しめるエンタテインメントパークです。小さなお子さんが喜びこと間違いなし!是非ご家族、ご友人をお誘いあわせの上、ステキな一日をお楽しみ下さい。詳しくはホームページまで www.puroland.co.jp

◆バスポート特別割引料金	◆優待利用方法
通常料金: 大人(18才以上) : ¥4,400 ⇒ ¥3,600 中人(12才～17才) : ¥4,000 ⇒ ¥3,300 小人(4才～11才) : ¥3,300 ⇒ ¥2,700 ※3才以下のお子様は無料	労連HP福利厚生ページで「サンリオピューロランド」をクリック。表示された「バスポート割引券」をプリントアウトして来場当日チケット売場に提示して下さい。 *福利厚生ページ閲覧パスワード saw2007

どんなことでもOK! お気軽に相談下さい。

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活... 悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

スズキ労連 労働相談窓口

こんな時にはお電話を!

☎0120-500-073
*月～金 9:00～19:00
相談無料・秘密厳守

「スズキ労連」機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20(スズキ労働会館内)
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : mitsuda@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇ <http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌 共通パスワード... saw2007

【編集後記】 瀬渡しの潮干狩りに初めていきました。簡単には採れないものかと思っただけ、ちょっと掘るだけでアサリがザクザク。少し不自然な気もしましたが、あまり深く考えずに乱獲。網いっぱいのアサリを持ち帰りました。夜はてんこ盛りの酒蒸しをビール(勿論第3の...) でいただきました。贅沢だ～!!(次長2)

スズキ労連 安全衛生研修会実施

スズキ相良新工場

管理棟にて記念撮影。ご対応いただいた工場の皆様、ありがとうございました

6月18日(木)、スズキ労連安全衛生研修会を開催、中央執行委員22名が参加いたしました。今回は、スズキグループが誇る最新鋭工場「相良四輪新工場」を訪れ、安全管理面について調査を行いました。まず管理棟で工場の概要説明を受けた後、プレス工程、溶接工程、車体完成工程、検査工程を見学しました。大幅な減産により、フル生産の状態ではなかったのですが、非常に綺麗で明るい、そして静かな現場で十分に安全面にも配慮されている印象を受けました。また会議時間短縮のための「立ち会議」を行っているとのこと、実際の会議の様子も見せていただきました。
グループの今後を担う相良四輪新工場。早くフル生産に戻り活気と活力ある工場をまた見学できればと思います。

平和の道。力を合わせて大きく前進。



23日の平和集会で挨拶をした連合・古賀事務局長。沖縄戦の惨劇を決して忘れてはならないし、風化させてはならないと強く訴えた。



戦跡を回る「ピース・フィールドワーク」では連合沖縄青年委員会がガイドを行った。



国際通りのデモ行進には約1000名が参加。米軍基地の整理縮小や日米地位協定の抜本見直しを訴えた。

連合は、6月23日(火)の「沖縄慰霊の日」にあわせて、23、24日に沖縄県下で平和行動を実施し、全国の働く仲間およそ1500名が集まりました。スズキ労連からは秋場副会長が参加しました。

平和式典で主催者を代表してあいさつした連合の古賀事務局長は、「沖縄戦の惨劇を決して忘れてはならないし、決して風化させてはならない。県民の皆さんは今なお戦争の結果に苦しめられている。昨年だけでも米軍・軍人が関係した事件・事故に憤りを禁じえない。その要因は、在日米軍の地位や基地の提供などを定めた、日米地位協定に問題がある。問題の解決には日米地位協定の抜本の見直しが必要だ。平和の尊さ・大切さを家庭や職場・地域で語り継いでほしい。」と強調しました。また、連合沖縄の仲村信正会長は、「戦後64年がたっても米軍基地が集中している。そのことによる事件・事故が枚挙を暇がない。県民は基地の重圧に苦しめられている。戦争をできる国にしてはならない。私たち一人ひとりが、反戦の声を職場、地域から上げていくことが重要である。」と述べられました。

24日(水)は、連合沖縄青年委員会のメンバーがガイドする「ピース・フィールドワーク」を実施、南部戦跡と米軍基地の2コースに分かれて視察しました。夕方6時から、県庁前広場に地元からの参加者を含め約1000人が集結し、米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の改正を求める集会を行い、その後、国際通りでデモ行進を行い、平和行動を締めくくりました。

「平和行動in沖縄」は連合の平和行動のスタートとなります。8月に予定されている広島・長崎での平和行動には、2010年に開催されるNPT(核拡散防止条約)再検討会議で核兵器廃絶の道筋を合意させるため、強いアピール力が求められます。スズキ労連もこれらの活動に積極的に参加して連合と連携を強めながら、平和を求める声を広げていこうと考えています。

私の提言 第6回 連合論文募集

「連合は、2004年より山田精吾顕彰会の論文募集事業を継承し、論文を募集しています。今年も労働運動への提言として第6回目の論文を募集します。引き続き、みなさんの積極的なご応募をお待ちしています。

- 優秀論文(2~3編) 表彰盾と副賞 30万円
 - 佳作論文(3~4編) 表彰盾と副賞 5万円
- *連合第11回定期大会(2009年10月8~9日)で表彰予定

応募要項

論文内容 今後の労働運動に生かすことのできる具体的な考えや要望、体験談や改善提案など(未発表のもの)
[6000字~8000字程度]

*これまでの応募論文の主なテーマ参考までにご紹介します。

「今後の労働運動のあり方や組合活動活性化方策」「非正規雇用を取り巻く課題」「ワーク・ライフ・バランス」「企業の社会的責任と労働組合」「キャリアサポート活動」「働く仲間としての障がい者対策」など

論文の書式 電子媒体(E-MAIL、FD、CDなど)による応募
応募資格 応募資格は問いません
締め切り 2009年8月6日(木) スズキ労連事務局必着

↓詳細は教育文化協会ホームページでご確認下さい↓

<http://www.rengo-ilec.or.jp/>

核兵器廃絶 1000万人署名にご協力を!

No More HIROSHIMA!
No More NAGASAKI!
No More HIBAKUSHA!

連合は、原水禁・核禁会議とともに、来る2010年の核拡散防止条約(NPT)再検討会議に向けて、統一行動を行っています。その最大の活動として、核兵器廃絶を求めて、1000万署名活動を全国的に展開していきます。署名は、2010年5月の核拡散防止条約(NPT)再検討会議開催時に内閣総理大臣および国連に提出される予定です。

自動車総連およびスズキ労連では連合と連携してこの署名活動に取り組みます。職場で署名用紙を展開されますので、組合員とご家族の皆様には、世界平和のための署名活動にぜひご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

田口 章 浜松市議会議員 6月8日(月)「代表質問」で鈴木市長に論戦を挑む (スズキ労連組織内議員)



鈴木康友市長(写真左前)に質問をぶつける田口議員。市長から逆質問という形での思わぬ反撃に遭うも、冷静に答弁するあたりはさすがです。

練に練った代表質問のテーマは次の6項目

- (1)行政組織のあり方について
- (2)人財の活性化について
- (3)財政について
- (4)外郭団体等の適正な管理について
- (5)ものづくりのまち浜松を今後も発展させていくために
- (6)子どもを中心とした教育・子育てのあり方

田口議員の質問の様子は浜松市HPの「議会中継」より映像で見ることができます。

★浜松市議会中継のHP★

<http://www.discussvision.net/hamamatsusi/>

今回のテーマは…

行革・教育・ものづくり

6月8日(月)、スズキ労連組織内議員 田口章議員が浜松市議会に登壇しました。昨年11月以来の3回目の登壇は会派「市民クラブ」の代表質問となりました。今回は景気悪化の中、行財政改革をさらに進め、財政の健全化を図るとともに、浜松を支える「ものづくり」をいかに元気にしていくか、また、子どもたちをどう育てていくかといったテーマを中心に質問しました。前回同様、35分という限られた時間で「聞きたいことは他にもヤマほどあったけど…」とは本人弁ですが、多岐にわたるテーマながらポイントを絞った質問を市長や行政当局をぶつけ、前向きな回答を引き出すなど、大いに存在感を発揮していました。また、市長へ再質問をぶつけたところ、市長から逆に質問されるといった場面もありました。これは市長の「反問権」というもので、現在の浜松市議会では認められていないそうです。しかし、こうしたやりとりがあってこそ、議会が緊張感を保ち、その機能がより活性化されるのではないのでしょうか。田口議員が浜松市議会改革の先鞭を付けたといっても過言ではありません。今後の活躍がますます期待されます。

☆質問や答弁の詳細が掲載されている「田口章後援会だより」6月号や「反問権」に対する田口議員のコメントは田口章ブログ「創ろう!元気の浜松」から閲覧できます。

ようこそ先輩

《田口章ブログ6月22日記事より抜粋》

午前中に、入野小学校の5・6年生を対象に、授業(?)をしてきました。「ようこそ先輩」というタイトルで、昨年は、スズキのデザイン部の元PTA会長や、入小児童の保護者の陸上部のコーチが講師をやっています。私も元PTA役員ということで、今回、校長先生から、議員の仕事や市政の話をしてもらえないか…とのご相談をいただきました。「教師」は子どものころの「将来の夢」のひとつでしたので、「よろこんで!」とやらせていただきました。浜松市歌からスタートし、パワーポイントを使いながら、「浜松市の魅力や特徴」、「議員の役割」や「税金の使い方」などを45分間でお話させていただきましたが、小学生にわかりやすく話すのって難しいですね。とりわけ、「議員の仕事や税金の使い方」などは苦労しました。(先生方大変さがよくわかりました)質問コーナーでは、「静岡空港ができたけど、浜松市は政令市なのに、どうして空港がないの?」とか、「浜北入ってどんな人なの?」など素朴な質問の他、「なぜ借金があるの?」とか、「浜松市の税収はいくらですか?」など、財政に関する質問もありました。子どもたちにどのように伝わったかはわかりませんが、私にとっては、とても楽しく、貴重な時間でした。先生方、どこにでも「出前授業」に行きますので、ぜひ使ってください。



「おもしろきこともなき世をおもしろく」
「今より早いときははない」がモットーです。
浜松市議会議員 田口 章



浜松市議会議員「田口 章」です。民間企業23年間のサラリーマンの視点で、企業人として、生活者として、10年、20年後の浜松のために、身近な政治改革にチャレンジします。

田口章の「創ろう!元気の浜松」ブログ

<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/>

浜松市政から身近な政治問題、プライベート(?)まで田口が気にしていること、考えていることがよく分かります。コメントも書き込めますので、皆様のご意見をどしどしお寄せ下さい!

※「後援会だより」「メールマガジン」のバックナンバーも閲覧できるようになりました。

